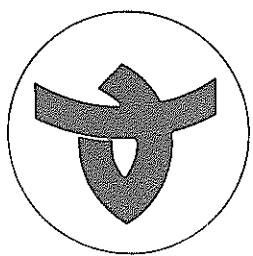


編集・発行／南国市広報委員会
〒783 南国市大塩甲2301 ☎63-2111



広報

なんこく

…とにかく便利です…



好評の米料理コンクール試食会

1989 3/1

No. 516 月2回発行



市制施行30周年

まほろばに 夢が羽ばたく 南国市

37チームが

健脚を競う

第27回農協訪問駅伝



今年で二十七回目を迎えた新
春恒例の南国市内農協訪問駅伝
競争大会が二月五日、三十七チ
ーム、約三百人の参加で行われ
ました。

これは、青少年の体力の増進
を図り、市民のスポーツに対する

る関心を高めようと南国市体育
協会などが主催しているもので、
香長中学校から三和、稻生、十
市、前浜各農協を回り香長中学
校へ戻る前半と、市役所から長
岡、久礼田、岡豊各農協を回る
後半の合わせて八区間、全長三
十五キロのコースで、日ごろ鍛え
た健脚が競われました。

結果は次のとおりです。

◎一般の部

①南国市役所 A C A (西山明

彦、野口正晃、高田博道、藤田

威佳志、小原良一、近森弘明、

西原三登、平山耕三) ≪1時間

57分56秒②警察学校 ≪2時間1

分15秒③瓶岩体育会 ≪2時間4

分9秒④久礼田体育会 ≪2時間

4分46秒⑤三和農協 A ≪2時間

5分27秒⑥大篠支所 ≪2時間5

分29秒⑦十市農協 ≪2時間14分

18秒⑧小学校教員 ≪2時間15分

38秒⑨稻生支所 ≪2時間16分19

秒⑩三和農協 B ≪2時間16分29

秒⑪南国市役所 A C B ≪2時間

16分49秒

◎中学生の部

①香長中 A (小田亮滿、磯田

賢一、松浦聰、山本宏、土居照

明、井上剛、小笠原健雄、門脇

俊光 ≪1時間54分1秒②香南

中 A ≪2時間54秒③香長中 C ≪



任せたぞ

たくましい子供 を育てよう

第27回教育研究大会

“人間性豊かで自ら学ぶ意欲

に満ち、社会の変化に対応でき

るたくましい子供を育てるため、

学習指導の研究につとめる”を

研究主題に、第二十七回南国市

教育研究大会が二月八日、空港

会館などで開かれました。

午前中は大篠小などで公開授

業と分科会が、午後には空港会

館で全体会が行われ、京都大学

の森毅教授が「教育をひらく」

と題して講演しました。

④香南中 ≪2時間21分28秒⑤北
陵中 B ≪2時間25分59秒⑥香長
中 C ≪2時間28分50秒⑦香長中
B ≪2時間30分35秒⑧焉ヶ池中
B ≪2時間42分20秒⑨希望が丘
B ≪2時間50分40秒⑩焉ヶ池中 A ≪
2時間58分6秒

岩村就司氏を招いて
国府地区公民館講座

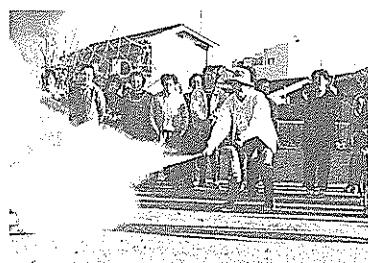
二月二十一日にN H K高知放
送局の岩村就司氏を講師に招い
て国府地区公民館講座が開かれ
ました。

岩村氏は『輝やくことばを求
めて』と題して講演。参加者は

和氣あいあいとした雰囲気の中
で熱心に受講していました。



全体会では森毅教授が講演



天ぷら油火災を想定して訓練

住居表示整備事業で駅前町が
新設された二月一日、駅前町婦
人防火クラブ（中村朋子会長、
会員六十四人）が発足しました。
現在市内では五クラブ、百七
十八人の皆さんが出動していま
すが、その中でもこの駅前町婦
人防火クラブは最大規模。

二月五日には約三十人が参加
して宇田児童公園で初期消火の
訓練が行われました。ほとんど
の方が初めて消火器を握るとあ
つて慣れない手つきで真剣その
ものの訓練を展開。「防火は自

文化財を 火事から守ろう

国分寺で防火訓練

十市の「十市パークタウン」
から高知市仁井田の県道仁井田
十市の「十市パークタウン」
二月（車道部分）、高さ四・六
メートルと狭く、「十市パークタウン」
完成後、交通量の増大が予想さ
れることから、パークタウン北
側から「阿戸トンネル」を経て
県道仁井田—竹中線までの総延
長一八三メートル（トンネル七八メートル）
を幅員五・五メートル、トンネルの高
さ六・二メートルに広げるものです。

総工費約二億五千五百万円で、
これは、現トンネルが幅員三・
二メートル（車道部分）、高さ四・六
メートルと狭く、「十市パークタウン」
完成後、交通量の増大が予想さ
れることから、パークタウン北
側から「阿戸トンネル」を経て
県道仁井田—竹中線までの総延
長一八三メートル（トンネル七八メートル）
を幅員五・五メートル、トンネルの高
さ六・二メートルに広げるものです。

十市パークタウンの 完成に向けて 阿戸トンネル起工

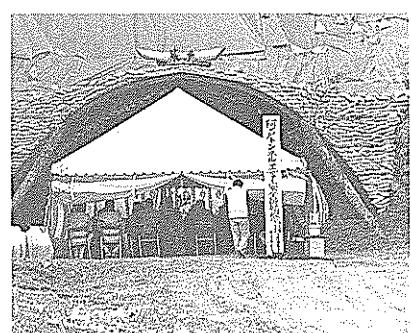
—竹中線を結ぶ市道南国二一〇
号線「阿戸トンネル改良工事」
の起工式が二月十日、同トンネ
ル南側で行われました。

これは、現トンネルが幅員三・

二メートル（車道部分）、高さ四・六
メートルと狭く、「十市パークタウン」
完成後、交通量の増大が予想さ
れることから、パークタウン北
側から「阿戸トンネル」を経て
県道仁井田—竹中線までの総延
長一八三メートル（トンネル七八メートル）
を幅員五・五メートル、トンネルの高
さ六・二メートルに広げるものです。

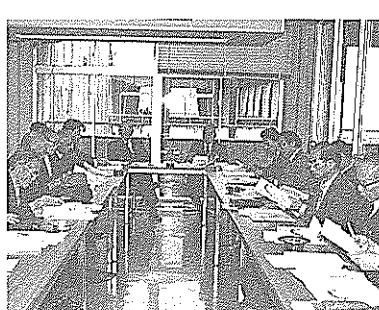
—竹中線を結ぶ市道南国二一〇
号線「阿戸トンネル改良工事」
の起工式が二月十日、同トンネ
ル南側で行われました。

これは、現トンネルが幅員三・



このほど南国市高齢者サービ
ス調整チームが設置され、一月
二十六日に第一回委員総会が開
かれました。

この調整チームは社会福祉協
議会や医師団などの代表者、保
育園など行なわれ、委員長に国沢
守道清風園園長、副委員長に下
田誠男市民生委員協議会総務が
就任。福祉調査の結果をまとめて
福祉行政発展の方向を探ってい
くことになりました。



一月二十六日の文化財防火デ
モに国分寺で、恒例の防火訓練
が実施されました。

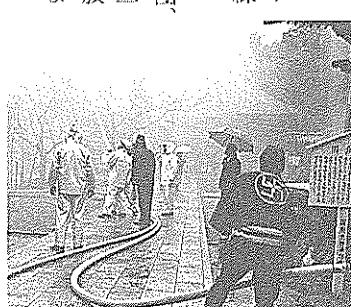
国分寺自衛消防団の皆さん約三

十人が、小雨の中きびきびと放

水などの消火活動に取り組みま
した。

今年は境内に新たに消火栓が
設置されたため一段と防火力が

アップ。放水作業がスムーズに
実施されるようになりました。



「金堂前で火災が発生」

高齢者サービス調整チーム

第一回委員総会を開催

南国市が県住宅供給公社と共に
で改良工事を行うことになつて
おり、完成は平成二年二月末の
予定です。

このほど南国市高齢者サービ
ス調整チームが設置され、一月
二十六日に第一回委員総会が開
かれました。

この調整チームは社会福祉協
議会や医師団などの代表者、保
育園など行なわれ、委員長に国沢
守道清風園園長、副委員長に下
田誠男市民生委員協議会総務が
就任。福祉調査の結果をまとめて
福祉行政発展の方向を探ってい
くことになりました。

この日の総会では委員長の選
出などが行われ、委員長に国沢
守道清風園園長、副委員長に下
田誠男市民生委員協議会総務が
就任。福祉調査の結果をまとめて
福祉行政発展の方向を探ってい
くことになりました。

国沢会長は「福祉、保健、医
療が一体となつた施策を提案し
ていきたい」と話していました。

流域住民が国分川で芝焼き

久礼田から岡豊までの国分川沿線で、二月十二日一齊に芝焼きが行われました。

これは、自然と触れ合う環境作りをと、国分川をきれいにする会（門田理博会長）、県南国土木事務所、南国市が主催して初めて行われたもので、久礼田、長岡、国分、岡豊各地区の市民約五百人が参加。

この日は風も弱い穏やかな晴天で、次々と枯れ草に火を入れるとともに堤防の清掃も行われ、約三〇㌧のゴミが回収されました。

昼には参加者に、婦人会有志の準備した七草がゆもふるまわれ、きれいになった国分川の中で参加者も満足気でした。

国分川をきれいにする会では



持ちよつた作品を試食

米のよさを見直そ——と昭和六十三年度米料理コンクール議会が毎年行っているもの。土

身近な材料を使ったわが家の米料理を披露

アイデアいっぱいの作品並ぶ

が二月七日に大篠公民館で開かれ、十八グループから三十点の作品が出品されました。

これは、市米消費拡大推進協議会が毎年行っているもの。土



和やかにゲームは進行

スカッシュバーレーボール大会

二月十一日、市民体育館で南

国市長杯スカッシュバーレーボール大会が開かれました。

大会には市内一円から四十チーム約三百人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

優勝＝岡豊A、準優勝＝三和体

育会、三位＝大篠体育会B



土手のゴミを回収

国分川を自然に親しむ憩いの場所にと三、四月には花を植えるとのことです。

この日は会員十人が建立を見守りましたが、昭和五十八年三月に市が非核平和都市宣言を行つて以来「何らかの形でそのことを市民に広く知つてもらおう」と運動を進めてきただけに、これを機によりいつそその浸透をと意気が上がっています。

非核平和をアピール

市庁舎玄関脇に標柱

標柱は「非核平和宣言のまち南国市」と書かれた二二六角、長さ二メートルのもの。

二月四日、市長玄関脇に非核平和の標柱が南国市母子運動連絡会（西川和子会長）の手で建てられました。



非核平和の標柱を建立

ほのぼの
花園

坂折山の

玉んびょうだぬき②

下末松 上村しづ

『前回の粗筋』
たぬきが妻めぐと住んでいた。
たまんびよはたぬき仲間の
草、坂折山に玉んびょうとい
うたぬきが妻めぐと住んでいた。
たまんびよはたぬき仲間の
統領として仲間とともに仲よく

暮らしていたが、田ごろから家
来になれと迫っていた浦戸のひ
たい白たぬきが大名列比べで
結着をつけようと申し込んでき
た。これを受けたたまんびよ
は、仲間に話を伝えた後、黙つ
て山を出た……

玉んびょうが出発してから十
日ぐらいたったころ、見知らぬ
たぬきが玉んびょうを訪ねて來
た。めぐは坂折山の洞穴には入
れず新年様の縁の下へ招き入れ
て用件を尋ねた。

「私は琴平山の黒なみとい
ます。琴平様の夏祭りで知り合
いになった者です。玉んびよう
様にお目にかかりたくて伺いま
した。」

「まあそれはそれは、せつか
くはるばるおいでくださったの
に。」

「えらい弱気になりましたこ
と。琴平山の者は皆こちらの応
援をしようと言っているのに。
困ったことになりました。」

「えらい弱気になりましたこ
と。琴平山の者は皆こちらの応
援をしようと言っているのに。
困ったことになりました。」

いよいよ十月になつたある日
の夕方、一羽のはやぶさが新年
山上で輪をかき、坂折山のくす
のきの枝に羽を休めた。大敵を
見つけた若者たぬきはそれぞれ
子だぬきたちを巣穴に逃げ込ま
せ、自分たちも家に逃げ込んだ。
めぐは、はやぶさを迎新年様
に手を合わせ、無事に戻った夫
のお礼を言って丁寧に拝んだ。

次朝早く、坂折山と新年山
の間の草原に全員のたぬきが集
められ、玉んびょうが姿を現し
た。なるほど毛のつやも悪く目
に悪い風邪を引き寝込んでおり
ます。」

「へえ、この病氣とは。ひた
い白との行列比べはもう仲間じ
ゅうで持ちきりです。」

「そんなに評判でござります
か。病氣でなくとも浦戸の親分
様にはかないません。子分にな
ろうか。わざわざ負ける行列比
べをするよりあつさりかわいが
つてもらう方がましとも言つて
います。」

「えらい弱気になりましたこ
と。琴平山の者は皆こちらの応
援をしようと言っているのに。
困ったことになりました。」

「えらい弱気になりましたこ
と。琴平山の者は皆こちらの応
援をしようと言っているのに。
困ったことになりました。」

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
るので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

▼投稿先 〒783 南国市
大塚甲二三〇一 南国市役所
内 広報委員会まで。

たまんびよはたぬき仲間の
草、坂折山に玉んびょうとい
うたぬきが妻めぐと住んでいた。
たまんびよはたぬき仲間の
統領として仲間とともに仲よく

いよいよ十月になつたある日
の夕方、一羽のはやぶさが新年
山上で輪をかき、坂折山のくす
のきの枝に羽を休めた。大敵を
見つけた若者たぬきはそれぞれ
子だぬきたちを巣穴に逃げ込ま
せ、自分たちも家に逃げ込んだ。
めぐは、はやぶさを迎新年様
に手を合わせ、無事に戻った夫
のお礼を言って丁寧に拝んだ。

次朝早く、坂折山と新年山
の間の草原に全員のたぬきが集
められ、玉んびょうが姿を現し
た。なるほど毛のつやも悪く目
に悪い風邪を引き寝込んでおり
ます。」

「へえ、この病氣とは。ひた
い白との行列比べはもう仲間じ
ゅうで持ちきりです。」

「そんなに評判でござります
か。病氣でなくとも浦戸の親分
様にはかないません。子分にな
ろうか。わざわざ負ける行列比
べをするよりあつさりかわいが
つてもらう方がましとも言つて
います。」

「えらい弱気になりましたこ
と。琴平山の者は皆こちらの応
援をしようと言っているのに。
困ったことになりました。」

「えらい弱気になりましたこ
と。琴平山の者は皆こちらの応
援をしようと言っているのに。
困ったことになりました。」

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
るので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
にいがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
るので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
るので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
ので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
ので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
ので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
ので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

年越山全部の高い木の

上には見張りを立てた。

この前玉んびょうを訪ね

てきた琴平山の黒なみはひたい
の回し者であることをめぐが
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たことはない。新年様のそばで
の神社へ行くことは絶対になか
つた。『琴平様の夏祭りで友達
になつた』という黒なみの話で
いがつてもらっているのでよそ
に

もくばみ血走っている。病氣と
思つていた仲間は玉んびょうを
見抜いていたからである。玉ん
びょうは琴平様へお参りに行つ
たのであった。ひたい白は高
きで山内様の行列を見慣れて
ので完べきな行列を作るだろ
う。それなら山内様より偉い殿
様の行列を見てしつかり覚えて
こようと考えたのだ。皆に相談
したりすると、どこからひたい
白に漏れるかわからないので皆
をだましたのであった。

大名列のけいこが始まつた。

ひたい白の仲間は多いので行列

はりつぱになるだろう。こちら

は子だぬきを入れて三十四。お

供の人数でも負けである。

玉んびょうは自分の胸毛

を抜いて家来の者に化け

させるつもりをしていく。

間違えば命取りになりか
ねない大切な場所の毛で

ある。

玉んびょうはこの年越全

体の仲間を守るために命を

懸けようとしていたので

あつた。

</div

俳句愛好者が

一堂に集つて開催 第一回南国市俳句大会

市内の俳句愛好者の親睦を図

かれました。



第一回南国市俳句大会

るうと、二月十九日に大篠公民館で第一回南国市俳句大会が開かれました。これは中央公民館の主催で行なわれ、大会に先立つて俳句を募集し、その投稿者が大会に参加して句を互選するというもの。

今日は八十九人から三百七十人が参加。

大会ではまず参加者による互選が行われましたが、力作ぞろいとあって選ぶのに一苦労してかれた俳句大会でした。その後、高知県議会議長賞

句が寄せられ、当日は約六十人が「花と昭和史」と題して講演を行いました。

入賞作品は次のとおりです。
○印は特別選者特選句)

◆南国市長賞
ダム湖涸れ兵士送った道があ

る 山中樂居（岡豊町滝本）

◆南国市教育長賞
大寒の沼の本性見てしままう

岡田寿子（里改田）

◆南国市議会議長賞
身じろぎをしてまたもとの凍

蝶に 高橋蛙（國分）

◆県俳句連盟会長賞
鶴はきつと涙を溜めて翔んで

いる 森武司（大塙）

◆その他の特別選者特選句
いちにちの重みに傾しぐ漬菜

石溝測由紀男（土佐山田町）

風花を受けとめている石の黙

山崎勝子（大塙）

◆その他の特別選者特選句
夜神楽や農耕が長子神となる

横田明義（大塙）

◆その他の特別選者特選句
年一回は検診を——と、昭和

六十三年度に検診を受けていた

い人を対象に、二月十二日、市役所で成人病検診を実施。八百四十人が受診しました。

年一回は検診を——と、昭和

受診者のなかには今回初めて

検診を受ける人も多く、成人病

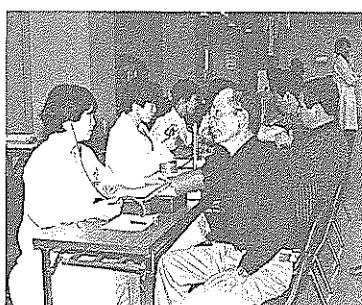
予防は早期発見、早期治療から

と各コーナーを回って健康チエ

ックをしていました。

年1回は 健康チェック

日曜検診に840人



昭和終る日の裏側の蔵のとう
北岡高子（堀ノ内）

母に歩を合わせ梅林くぐりけ
り 北岡高子（堀ノ内）

牛飼い吃る昭和ぼうぼう雪の
り 入選11十五句

吉田常光（立田）

中村祭生 森武司、公文政子、
しい芽木 森本壹三呂（東崎）

池瀬章、岡崎翁林、松木巨郎

◆特別選者

中村祭生 森武司、公文政子、
しい芽木 森本壹三呂（東崎）

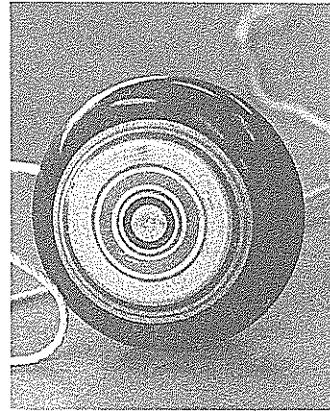
吉田常光（立田）

お便りの中から皆さんの思い出の一部をご紹介します。



親子クイズ
203

これはなんでしょう？



○川田久子さん（岡豊町）

私の小学生のころはこれをビン玉と言い、運動場の隅へ五個の小さな穴をあけて、そこへ順序よく指ではじいて入れるゲームが流行で、あちこちの小さな穴ぼこだらけが思い出されます。

○藤本貴子さん（甘枝）

幼い日々、姉と遊んだあのビン玉が今も私の机の上の透明のコップの中からじっと私を見ている。

○吉本佳代さん（立田）

私の子供のころは、男の子の持ち物といえれば“ばん”とこれでしたね。

○奏泉寺太一さん（岡豊町）

ぼくの家にもビー玉があつて、弟が遊んでいます。

○松岡敬子さん（岡豊町）

幼い時、ラムネを飲んだ後、どうしてビー玉が最後に出で来ないのか不思議でたまりませんでした。どうしてもラムネの中のそれが欲しくて、逆さにしたり思いきつて振つたりあれこれつづいて、結局どうしても取り出せないものはどうやつてこのビンの中に入れたんだろうかと子供ながらに悩んだりして。

田久子（岡豊町）、山田由美子（東崎）、谷合昭彦（大塙）

第22回当選者発表（応募総数19通）
松岡敬子（岡豊町）、宮地豊茂（前浜）、川田久子（岡豊町）、山田由美子（東崎）、谷合昭彦（大塙）

あゆみ 母と子のつながり

中央家庭教育学級専任講師　田植 静代

次の詩は私が十五年前に受け持っていた五年生の北村君の詩です。

お母さんすき

僕のきれいな具は、食べさせてくれないのですき。でもときどき、おこつて食べさせる。

いつでもにこにこして、機嫌の悪いときは、ふうーっという顔をして、非常に変化がわかる。

慰めるときと楽しくするときが、区別できすぎ。

ときには悪い顔をしていても、機嫌がいいよと、僕に心配させないよう気につけてくれる。優しいからすき。

いつでも楽しいことがあつたら、僕を呼んで言ってくれのです。

なんでも質問すると、答えてくれるのであります。

勉強によつてはくわしいが、遊びはくわしくない。けれどすき。

いつも傑作なことをいうので、おもしろくてすき。

悲いくせ、すぐものを忘れる。

こんなお母さんに、なつてほしいな。

身体が丈夫でかくかくしていい、あまりでぶじやないお母さん。

今のお母さんが、一番すき。

私はこの詩が大好きです。この詩の中には微妙な子供の心の動き、親の観察、小さくても子供を一人の人間として認めてくれる母、子供の話を聞いてくれる母、精神的な深いつながりを持った母と子の様子を深く感じるからなのです。

特に北村君がお母さんに対して、慰めるときと楽しくするときと区別できるからです。

お母さんと子供の心遣い、慰められているお母さんの様子等、想像するだけでもほほえましいと思うのです。またと

きには悪い顔をしていても、機嫌がいいよと、お母さんは僕に心配させないようにしてくれているのだ

と観察しているのです。だから、なんと

優しいのだろうと、母の優しさに感動しています。

また楽しいことも悲しいことも僕を呼んで話してくれ、相談してくれます。けれどときどき、好き嫌いには

親としてしかつて食べさせ、親と子の差異相があります。

母と子のつながりはこのように、精神的なつながりこそ、一番たいせつなことではないでしょうか。

遺跡分布地図作製

現地調査にご協力を

の保護が近年の地域開発の進展に伴って、極めて重要な課題となっています。

私たちの郷土は、土佐のあけぼのを現在に伝える歴史の宝庫です。祖先の生活・文化の足跡があちらこちらに刻まれています。空港の拡張時に発掘調査を行い、弥生時代の大集落跡が見つかったことや、奈良時代の政

序跡を見つける目的で毎年実施している比江地区での調査、創建当初の伽藍配置等を解明する目的での国分寺跡の調査を行っていること等は、既にご承知のことと思います。

○福祉事務所からのお知らせ○

バス・電車運賃の割引について

今年三月末に期限切れになるバス・電車の運賃割引証にかかる提示によって今までと同様の割引が受けられます。

これらの埋蔵文化財（遺跡）は、地域の歴史・文化を解明するための貴重な歴史資料であり、これを保護し、後世へ伝えることは現代に生きる私たちの責務であると思います。しかし、そ

【社会教育課】

身体障害者の バス・電車運賃の 割引について

の確認ができることが必要です
ので古い手帳をお持ちの方は再
交付の手続きをしてください。

手続きをしてください。

また、従前の利用者に加え、
対象者の範囲を次のとおり拡大

※詳しくは福祉事務所社会係
(☎ ⑧2111内線162)まで
お尋ねください。
【福祉事務所】

組ひも展開催中

ミヤビ和装学院南国支部

◇場所 南国郵便局展示コーナー
◇期間 3月12日まで
午前9時～午後6時
(日曜日は12時30分まで)

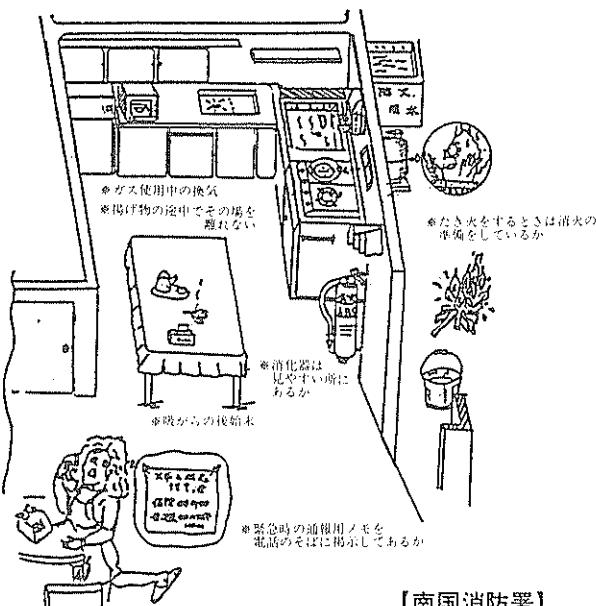
※入場料は無料です

春の全国火災予防運動

平成元年2月28日から3月13日まで

「その火 その時 すぐ始末！」

3月8日午前10時より後免町商店街において園児による鼓笛隊の防火パレードが実施されます。



【南国消防署】

建設工事指名願

物品見積競争参加

受け付けは3月1日～20日

建設工事指名願

平成元年度・二年度の南国市
が行う建設工事等の「指名競争
入札参加審査申請書」(指名願)
の受け付けは、3月1日から三
月二十日までです。

申し込みは、財政課財政係ま
で。郵送でも受け付けています。

なお、水道工事については、
水道局へも別途提出が必要です。

物品見積競争参加

平成元年度・二年度の南国市
が購入する物品の競争見積参加
の申請書の受け付けは、3月1
日から三月二十日までです。

物品購入(印刷、修繕を含む)
の入札に参加を希望する方は、
財政課まで提出してください。

※詳しくは、それぞれの係でお
尋ねください。

財政課財政係

国市大坪甲二三〇一 ☎ ⑥21
1-1内線412)

○水道局(〒783 南国市大
塙甲一九六〇一二 ☎ ⑥123
4) 【財政課】

今月の納税

国保税(7期分)

納期限は3月末日です

市税は納期内に納付しましょう

手になつてこれを救済したり、
人々の間に正しい人権の考え方
を広めたりすることです。

これは人権問題ではなかろう
かと思つたり、法律上どのよう
になるのかわからぬで困つた
ときは、委員の自宅や法務局ま
たは人権行政相談(毎月二十日、
午後三時)へお気軽にご相談く
ださい。

と、老後の所得保障である老齢
年金の額が保険料を納めていな
い期間に応じて少なくなります。
また、万一事故が起きてから納
めたのでは間に合いません。

もう一度国民年金の保険料の
納め忘れがないか、お確かめく
ださい。

【保健課】

社会福祉センターで午前十時(午
後三時)へお気軽にご相談く
ださい。

人権擁護委員が

増員されました

久万富士、内海春子の両氏が
二月一日付けで法務大臣から人
権擁護委員に委嘱発令されまし
た。

南国市の人権擁護委員

氏名	住所	電話
橋田憲一	片山	65-8373
二宮純夫	下末松	64-3902
田内稔治	国分	62-1438
猪野吉保	田村	64-2747
沢村良	久礼田	62-0913
久万富士	久枝	65-1258
内海春子	大塙	64-4063

就学援助事業の
お知らせ

対して学用品費や給食費などの
援助を行い、義務教育の円滑な
実施を図るためのものです。

補助を受けられる方

生活保護を受けている方(修
学旅行費・医療費のみ)

により就学が困難な児童生徒に
対して学用品費や給食費などの
援助を行い、義務教育の円滑な
実施を図るためのものです。

就学援助制度は経済的な理由
による場合もあります。

年金の額が保険料を納めていな
い期間に応じて少なくなります。

また、万一事故が起きてから納
めたのでは間に合いません。

もう一度国民年金の保険料の
納め忘れがないか、お確かめく
ださい。

【保健課】

社会福祉センターで午前十時(午
後三時)へお気軽にご相談く
ださい。

臨時職員募集

南国市役所では臨時職員を募 集しています。希望者は自筆の 履歴書に写真をはって係まで提 出してください。

【職種と仕事の内容】

◎一般事務(市役所の本庁及び
その出先での補助的業務)。

◎保母(保育所及び児童館での
勤務)。保母資格が必要です。

◎勤務時間原則として午前八
時三十分(午後五時(超過勤務
がある場合もあります))

国民年金の保険料は
納めましたか

委員は次の七名となりました。

人権擁護委員の主な仕事は、
わたしたちの人権が犯されない
ように監視し、もし人権を犯さ
れた人がいた場合には、相談相
に増員されたものでした。

これにより南国市の人権擁護
委員は次のお七名となりました。

人権擁護委員の主な仕事は、
わたしたちの人権が犯されない
ように監視し、もし人権を犯さ
れた人がいた場合には、相談相
に増員されたものでした。

国民年金に加入している皆さ
ん、国民年金の保険料は忘れず
に納めていますか。

保険料の納め忘れがあります

受けた方

・母子家庭などに支給される児
童扶養手当を受けている方

・職業が不安定で生活状態が悪
いと認められる方

・市民税非課税、減免の扱いを
受けた方

・生活保護を受けている方(修
学旅行費・医療費のみ)

・就学援助制度は経済的な理由
による場合もあります。

年金の額が保険料を納めていな
い期間に応じて少なくなります。

また、万一事故が起きてから納
めたのでは間に合いません。

もう一度国民年金の保険料の
納め忘れがないか、お確かめく
ださい。

南国市役所では臨時職員を募
集しています。希望者は自筆の
履歴書に写真をはって係まで提
出してください。

◎一般事務(市役所の本庁及び
その出先での補助的業務)。

◎保母(保育所及び児童館での
勤務)。保母資格が必要です。

◎勤務時間原則として午前八
時三十分(午後五時(超過勤務
がある場合もあります))

国民年金に加入している皆さ
ん、国民年金の保険料は忘れず
に納めていますか。

保険料の納め忘れがあります

受けた方

・母子家庭などに支給される児
童扶養手当を受けている方

・職業が不安定で生活状態が悪
いと認められる方

・市民税非課税、減免の扱いを
受けた方

・生活保護を受けている方(修
学旅行費・医療費のみ)

・就学援助制度は経済的な理由
による場合もあります。

年金の額が保険料を納めていな
い期間に応じて少なくなります。

また、万一事故が起きてから納
めたのでは間に合いません。

もう一度国民年金の保険料の
納め忘れがないか、お確かめく
ださい。

南国市役所では臨時職員を募
集しています。希望者は自筆の
履歴書に写真をはって係まで提
出してください。

◎一般事務(市役所の本庁及び
その出先での補助的業務)。

◎保母(保育所及び児童館での
勤務)。保母資格が必要です。

◎勤務時間原則として午前八
時三十分(午後五時(超過勤務
がある場合もあります))

国民年金の保険料は
納めましたか

委員は次の七名となりました。

3

市民カレンダー 3月11日から3月25日まで

☆健康相談など

内 容	地 区	日	曜	受付時間	場 所	対 象
健 康 相 談	岡 豊	3	月	9:00~11:30	岡豊支所	
	植 野			1:30~3:00	植野公民館	
	岩 村	17	金	9:30~11:30	岩村公民館	
	下田村	20	月	10:00~11:30	下田村公民館	
	浜改田			1:30~3:00	浜改田中田公民館	
	瓶 岩			9:30~11:00	瓶岩公民館	
	前 浜	22	水	1:00~3:00	南部福祉館	
	田村東部				田村東部公民館	
	田村西部	23	木	1:30~3:00	田村西部公民館	
	三 和			1:00~3:00	三和公民館	
育児 相 談	岡 豊	13	月	1:30~3:30	岡豊支所	
	三 和	23	木	10:00~11:30	三和公民館	
健 康 児 相 談	十 市	13	月	9:00~11:30 1:30~4:00	十市支所	
	後 免			1:30~4:00	後免町公民館	
	篠 原	23	木	9:30~11:00	篠原中央公民館	
	能 間			1:30~4:00	能間公民館	
	前 浜	22	水	10:00~11:30	南部福祉館	
三 種 混 合	全地区	15	水		市内各医院	個人通知者
キッキンカー	十 市	14	火	10:00~ 1:30~	十市公民館前 南部福祉館	
	前 浜					
	岡 豊	15	水	10:00~	笠ノ川公民館	
	外 山			1:30~	金田敏幸氏宅前	
	岩 村	17	金	10:00~	岩村公民館	
	大 篠			1:30~	西野々公民館	
愛 の 献 血	全地区	14	火	9:30~11:00 12:30~3:30	三和農協 セイレイ工業	
		22	水	9:30~11:00 12:30~3:30	南国市農協本部 サニーマート南国店	
	リハビリ教室	全地区	22	水	1:30~	社会福祉センター
人権行政相談日…20日(10:30~3:00)						
無料法律相談日…11日・25日(10:00~12:00) 場所・社会福祉センター (法律相談は予約制です)						

☆金属類の収集

日	曜	地 区	備 考
3	火	国府、岩村、岡豊、 三軒家	第2火曜日
15	水	十市、三和	第3水曜日
21	火	前浜、下島、久枝、 立田、田村	第3火曜日
22	水	大篠	第4水曜日
24	金	岡豊	第4金曜日

☆不燃物(金属類以外)の収集

日	曜	地 区
3	土	篠原、明見
13	月	物部
14	火	稻生
15	水	後免(西町、柴町)
16	木	陣山、三畠、上末松、下末松、西山、 上甘枝、西島、古市
17	金	1~8区、南小籠、北小籠、 新年団地
18	土	宇田、東崎東部、中部、西部、新年
20	日	野田
21	火	後免 (東町、横町、中町、中ノ丁、東芝住宅)
22	水	中島、常通寺島、江村、小籠、三軒家
23	木	植田、久礼田
24	金	植野、領石
25	土	瓶岩、上倉

☆休日在宅医

日	曜	当 番 医	電 話
3	日	千屋崎病院(稻生)	⑥3355
19	日	東川整形外科(大塙)	⑥3261
21	火	なんごく産婦人科(大塙)	⑥2910